

<別紙1>

## 第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社ケアシステムズ

② 施設・事業所情報

名称：にじいろ保育園鴨居	種別：認可保育所
代表者氏名：渡辺 富美子	定員（利用人数）： 56名
所在地：〒226-0003 横浜市緑区鴨居1-15-8	
TEL：045-500-9932	ホームページ： <a href="https://www.like-kd.co.jp/">https://www.like-kd.co.jp/</a>
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 2023年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：ライクキッズ株式会社	
職員数	常勤職員： 10名 非常勤職員 11名
専門職員	（専門職の名称） 名 調理師 2名
	保育士 15名 事務 1名
	栄養士 2名 園長 1名
施設・設備 の概要	（居室数）
	（設備等）
乳児室2部屋 幼児3部屋 事務室 休憩室 更衣室（2） 給食室 大人トイレ（2） 乳児トイレ シャワー室 幼児トイレ シャワー室	
バリアフリートイレ シャワー室 監視カメラ SECOM	

③ 理念・基本方針

保育理念：のびやかに育てだいちの芽 保育方針：みとめ愛 みつめ愛 ひびき愛  
信頼 安定 共感 温かなまなざしに見守られ、みつめられ、心地よく安定した心  
人を信じ尊重し、自分の事も友だちの子とも好きといえる認め合う心 ひびきあい共  
感し合い喜びと自信を持ってたくましく生きていける心 保育園像：陽だまりのよう  
な保育園 地域と共に育つ保育園 子どもと共に輝いていける保育園（家庭的な陽  
だまりのような保育園が「にじいろ保育園」です。地域の皆様も気軽に集い子どもた  
ちを中心に保護者、地域。保育園が子育ての楽しさを共に分かちあい、イキイキと輝  
いていける保育を目指します。） 保育目標（子ども像）：◎自然を愛し心身共に健  
やかな子ども（歩く走る跳ぶなど戸外での活動を通して体を動かす楽しさを知ったこ  
ども、自然に親しみ情緒豊かな心、知的興味や関心を育て思考力認識力を養い化学的  
に観察する力を持つ子ども◎自分で考え行動し、意欲と根気のある子どもた子ども  
（意欲・創造を掻き立てられる環境の中で子ども自ら主体的に行動し「やってみ  
たい」と思える子ども 様々な遊びや実体験を通じ想像力を養いながら、正しいと思  
うことがわかり自分で行動する力、困難にも立ち向かい簡単にあきらめない心をも  
った子ども）◎「仲間」と関わり人を思いやれる子ども（相手の人権を尊重し思いや  
しのある子ども 優しく愛され見守られる中で人を愛したりやさしくすることに喜  
びを持てる子ども）◎自己を表現できる子ども（さまざまな生活のば年で自分の思  
い「自分らしく」表現できる子ども 豊かな体験を通してものを見たり、感じたり、喜  
びや驚きを伝えられる子ども）

#### ④施設・事業所の特徴的な取組

- 1、園児と保育者が信頼関係を持ち、良好な環境の中で子ども達が安心して、居心地のよい生活ができるようにしていきます。
- 2、子どもの姿を的確に捉え、個々の発達や興味関心に応じた「ねらい」をもとに、カリキュラムを立て実践し職員間で自己評価することで、より良い保育方法の改善に努力します。
- 3、園児と保育士の絆を深め散歩や自然の散策を楽しみ、体験や遊びを通して子ども達の生きる力が育つような活動を考え実践し体力増進に努めます。毎日行う「さくらさくらんぼ」を通して体力や体幹作りに励みます
- 4、保育者や子ども同士がスキンシップを持つことから、仲間意識や思いやりの心が育つような伝承遊びや集団遊びを取り入れます。
- 5、個々の子どもが自由な表現活動ができるような環境づくり（コーナーづくり）や、絵画、造形遊びを取り入れます。
- 6、お友達、保育士、地域の方、ボランティアさん人とのかかわりの中で、人に対する愛情、信頼関係、人権を大切に作る心を育てていきます。
- 7、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の中から毎年一つ目標を決め、それを実践できるよう「テーマ」を決め、年間を通して運動会やお楽しみ会などの行事に落とし込み、日々の保育の取り組みの活動が充実した成果となるよう努めます。今年のテーマは「豊かな感性と表現」とし身近にある「絵本の世界」をそれぞれに表現しながら 楽しく遊び、保育を行います。
- 8、保育内容の充実や保育の知識、技術や個性が高められるように職場内や外部研修の機会を多く持ち職員の資質の向上をはかります。
- 9、年間を通じて「リトミック・さくらさくらんぼ」を行い、続ける事の大切さ、人との協調性、など豊かな感情、感性、を育てるよう努めています。また体力づくりに励みます。
- 10、専門講師（外国）による指導（そよかぜ～たいよう）で遊びながら「英語」に触れ、親しむ活動を導入しています。グローバル化することもたちの未来に向けた環境を整えます。

#### ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2025年 5月 16日（契約日） ～ 2026年 1月 15日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	0回（ 年度）

#### ⑥総評

◇特長や今後期待される点

特長

**食育に対して、子どもたちの関心を高める様々な取り組みを行っている**

栄養士が作成した年齢ごとの食育年間計画を基に、子どもたちの好き嫌いや食べず嫌いが少しでも少なくなるように、声かけや励ましを行い、褒めながら「食べてみよう」とする気持ちや自信が育むよう心がけている。また、幼児はテラスで野菜を育て、自分たちの育てた野菜に愛着を持ち、食べようとする気持ちが培えるように取り組んでいる。子どもたちの食に関する関心を深めるために、スイートポテト作りやおにぎり作りなどのクッキング、テラスでの野菜栽培、三色ボードなど、作ること・育てること・栄養への理解を保育活動に取り入れ、楽しみながら食への関心が深まるよう工夫している。今年度は、絵本の世界をテーマにした「しろくまちゃんのホットケーキ」や「シンデレラのかぼちゃのケーキ」などのおやつを献立に取り入れ、楽しく食べられる取り組みを実施した。

### 地域に根差した保育園を目指して、地域社会との関係づくりに努めている

保育園は近隣地域の協力なしには運営が滞ってしまうとの考えのもとで、園では、地域社会との関係づくりに努めている。ボランティア受入れや地域の学校への協力としての職場体験、近隣の保育園との交流、小学校との連携も取りながら就学へのスムーズな移行を進めている。園では、毎年地域の中学校、高校の「体験保育」「職業体験」の場として受け入れを行っている。また、保護者や地域住民の意向・ニーズにも真摯に対応しつつ、広めるより深める関係づくりを目指している。子ども、保護者、地域住民が、いつでも来園して気軽に話し相談できる良い雰囲気である保育園を目指して様々な取り組みを行っており、学校との接点、子育て支援、地域住民との交流、多くのボランティアとの交流、農家との交流などたくさんの関わりと笑顔に触れながら皆に愛される園を目指して活動している。

#### 今後期待される点

#### 職員と連携をしつつ、全体的な計画の作成に取り組んでいる

全体的な計画の作成は、法人が児童憲章や児童福祉法の趣旨をとらえ保育所の理念、保育の方針や目標に基づき策定し、園長は、園の特徴や地域との関わり、子どもたちの様子や家庭の状況などを加味して編成している。年度末には、職員からの反省や意見などをもとに評価を行い、次年度の編成に生かしている。地域に合わせたものを作成し、行事計画は職員と話し合い決めている。職員の入れ替わりもあったことから、会議などでの職員間の共有や意見交換などにより、さらなるブラッシュアップが期待される。

#### 職員の定着を図るため、雰囲気も明るく働きやすい保育園の基盤づくりに取り組んでいる

職員の定着を図るために、園長は法人と連携して様々な施策・工夫を行っている。職員に対して、園長面談や法人面談、満足度調査などを行い思いを伝えられるように努力している。今年度の職員の満足度調査では「満足」の回答が多くあった。法人ではハラスメント、ストレスマネジメント対応として嘱託医や臨床心理士による相談窓口を設置し、また入寮制度など各種の福利厚生制度を設けて働きやすい職場づくりに努めている。さらに職員の有給取得率や休暇・時間外労働などのデータ管理を行い、職員の就業状況把握や労務管理を行って労働状況に応じた改善を図っている。園長・主任は、資格取得、特別休暇取得、各種福利厚生の活用など、職員のワークライフバランスの取れた勤務体制を整え、人間関係や働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる。保育において、園内研修で保育活動、書類のこと、保護者対応などの周知を図り、経験者が新人職員とペアになりクラス運営や行事を行うようにしてサポート体制を構築している。本人のやり方を否定しない、なんでもオープンに話せる信頼関係づくりに努めている。また、有休も取りやすいようにシフトカレンダーに記入するなど全体を見ながら取得できるようにしている。園長は職員間の雰囲気も明るく働きやすい保育園の基盤づくりに取り組んでおり、人材の定着率向上が期待される。

#### ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

評価を有難うございました。受審を通して、保護者さまアンケートのご意見やお考えを知ることができました事、園運営において気付かなかって点など見直しをする事ができました事など多くの課題を得る機会をいただきました。

よりよい保育を目指すための良いきっかけになったと感じております。

園運営を行うために保護者の方のご意見や園の考えなど組み合わせて改善を繰り返して行い園基盤作りを進めています。これからも職員一同、にじいろ保育園の保育理念「のびやかに育てだいちの芽」を大切にしていきたいと考えています。

鴨居地区の方々との交流を通して地域により愛される保育園になれるよう、また園児、保護者のみなさま、保育者との信頼関係を図り居心地の良い安定、安心した環境を整えるよう努力をして参ります。  
有難うございました。

⑧第三者評価結果  
別紙2のとおり